

せん妄について

【せん妄とは？】

せん妄は、感染や脱水、貧血、お薬など、体に何らかの負担がかかったときに生じる脳の機能の乱れであり、おもに下記のような症状がみられます。

【どうしてこんなことがおこるのでしょうか？】

○入院による環境の変化でおこることがあります

○血液内の酸素が少なくなったり、体の機能(肝臓・腎臓など)が悪くなり上手く有毒な物質が排出されず意識がもうろうとすることがあります。

○脳の直接的な障害（脳卒中等）によっておこることがあります。

ご家族から見ると・・・

せん妄の時はこんな変化や特徴があります。

- 意識がくもってぼんやりとしている
- もうろうとして話のつじつまが合わない
- 朝と夜を間違える
- 自分がいる場所が分からない
- 治療していることを忘れて、点滴などのチューブを抜いてしまう
- 怒りっぽくなり、興奮する
- 見えない物が見えたり、ありえないことを言う
- 夜になかなか眠れず、日中に寝てしまう



【せん妄の予防、発症時の対応】

- 使用している薬剤の見直しを検討します
- 向精神薬による治療をします
- 転倒・転落予防対策をします
- なじみの環境に近づけ適切な刺激入力を行います



【ご家族へのお願い】



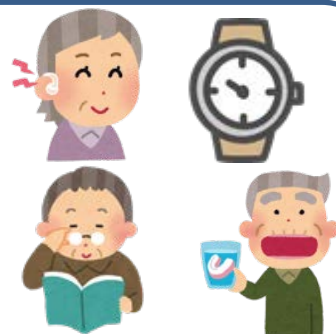
◇ いつもの生活に近づけましょう

入院すると、今までと自宅とは異なる生活環境の中で検査や治療を受けることとなります。できるだけいつもの生活に近づけるように、日常使っているものを置くことで安心につながります。

【準備して頂くもの】

* 自宅でいつも使用している物

- 眼鏡（老眼鏡）
- 補聴器
- 入れ歯（当院で調整も可能）
- 衣類（普段着）
- 靴
- 歯磨きセット
- 時計



【ご家族のみなさまへ】

患者さんの意識が混乱しているときは、ご家族がそばにいただけで患者さんは安心されます。

- つじつまが合わない事を言われる時は無理に正す必要はありません。
- いつも通りの落ち着いた言葉かけをお願いいたします。
- ご家族の会話を聴いたり、体をさするなどでホッとされることが多いです。

患者さんのためにぜひご協力をお願いいたします。

ご家族からみて「いつもと様子が違う」ことがあった場合は
担当医や看護師、リハスタッフにお伝えください。



ご不明な点などございましたらお気軽に担当スタッフまでお尋ね下さい
大変お手数をお掛けしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。